科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：ワークで学ぶカウンセリング ILAS Seminar :Basic counselling skills workshop			担当者所属 職名・氏名	教育学研究科 准教授　梅村　高太郎		
群	少人数群	単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・ 前期集中	受講定員 (1回生定員)	12 (12) 人	配当学年	主として１回生	対象学生	全学向
曜時限	集中	教室	総合研究1号館第2実習室 (本部構内)			使用言語	日本語
キーワード	カウンセリング / 臨床心理学 / 体験型ワーク						

[授業の概要・目的]

本授業は，カウンセリング技法や，自身の心の動きに焦点をあてる各種ワークを体験することを通じて，心理療法やカウンセリングについて理解を深めることを目標とする。合わせて，カウンセリング・心理療法において基礎となる，自分の心のあり方や自と他の関係について気づきを深めることを目指す。

[到達目標]

1. カウンセリングや心理療法とはどういう営みかについて，その基礎を理解する。
2. カウンセラーの態度やカウンセリングの技法の基礎について理解する。
3. 普段は無自覚であることが多い心の動きに意識を向け，自分や心についての気づきを深める。
4. カウンセリングだけでなく，日常的な対人コミュニケーションにおいて生じる心の動きについて深く考えることができるようになる。

[授業計画と内容]

3日間の集中講義形式で実施する。
一部講義も実施するが，ペアやグループでの体験型ワークを中心に授業を進める。
各単元は，ワークの体験，他の受講生との体験についての共有，体験の振り返り小レポートの作成を基本的なセットとして行う。
各単元の内容については，予備知識なくまっさらな状態で体験を行ってもらうことが重要なため，抽象的な掲示にとどめる。
フィードバックについては各単元ごとに随時行う。
なお，受講生の理解や授業の進捗によって，適宜実施順序を入れ替えたり，ワークの内容を変更したりする可能性がある。

8月6日（火）
1. オリエンテーション
2. 臨床心理学講義
3. きく1
4. きく2
5. きく3

8月7日（水）
6. 伝える1
7. 伝える2
8. 描く1

ILASセミナー ：ワークで学ぶカウンセリング(2)へ続く↓↓↓

9. 描く2
10. 描く3

8月8日（木）
11. みる・みられる
12. 演じる1
13. 演じる2
14. 演じる3
15. まとめと振り返り

[履修要件]

ペアやグループでの体験型ワークを中心に進めるという授業の性質上，全日程・全単元に参加できる者のみ履修を認める。同様の理由で，原則的に遅刻・早退は認めない。

[成績評価の方法・観点]

平常点評価100点（授業への参加状況，小レポート）
ワークごとに振り返りの小レポートを課す。
全ての単元に参加し，全ての小レポートを提出していることを成績評価の必須要件とする。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
東山紘久 『プロカウンセラーの聞く技術』（創元社，2000年）ISBN:4422112570
杉原保史 『プロカウンセラーの共感の技術』（創元社，2015年）ISBN:4422115804
河合隼雄 『河合隼雄のカウンセリング入門：実技指導をとおして』（創元社，1998年）ISBN:4422111965

[授業外学修（予習・復習）等]

予習
各ワークの内容については，予断なくまっさらな状態で体験してもらうことが重要であるため，特別な予習は必要がない。しかし，授業開始に先だって，カウンセリング，あるいは臨床心理学について少し触れておくことは有用かもしれない。カウンセリングについて平易に読めるものとして，参考図書に挙げたものをお勧めする。

復習
各ワークの体験中に自らの心的体験に自覚的であると共に，事後に自らの心的体験について十分に振り返ることが重要である。授業課題として振り返りの小レポートに取り組むことを，その機会としてほしい。授業の内容や体験を通じて生じた疑問や興味にしたがって，自発的に臨床心理学その他の関連文献にあたることを推奨する。

[その他（オフィスアワー等）]

・自身の心的体験に対して目を向け，深く考えようとする態度と共に，他者の体験を尊重する態度が求められる。
・コミュニケーションの得手不得手は問わないが，授業でのディスカッションや他の受講生とのやりとりに積極的に参加しようとする態度を求める。
・授業についての事前連絡はPandAのお知らせを用いて行うので，必ず確認すること。
・ペアやグループでのワークを実施する都合上，12名以下かつ偶数になるよう受講者数を制限する。

ILASセミナー ：ワークで学ぶカウンセリング(3)へ続く↓↓↓

ILASセミナー ：ワークで学ぶカウンセリング(3)

[主要授業科目（学部・学科名）]